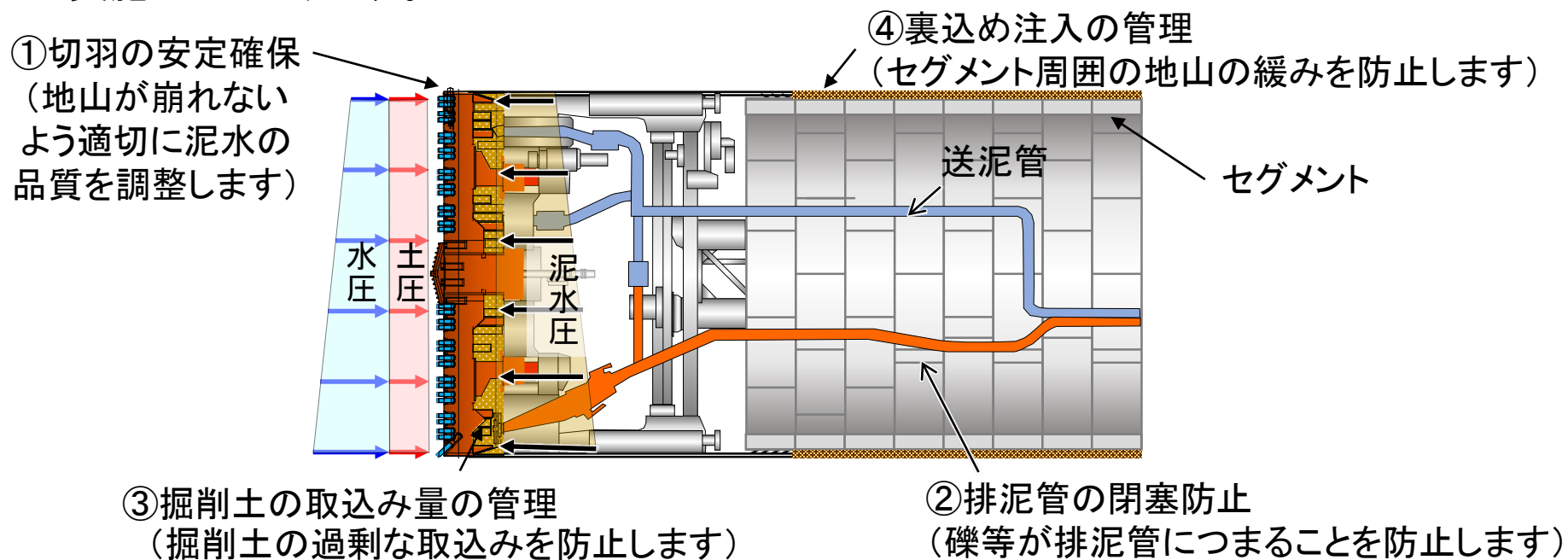


○目次

分類	都市部シールドトンネル工事についての主なご質問
施工管理	1) 泥水式シールドを用いる「第一中京圏トンネル(坂下西工区)」での工事の安全対策について教えてください。
地質	2) 亜炭採掘跡が存在すると想定される区間において実施したボーリング調査の結果を教えてください。

1) 泥水式シールドを用いる「第一中京圏トンネル(坂下西工区)」での工事の安全対策について教えてください。

- ・坂下西工区と同じ泥水式シールドを用いた神奈川東部方面線のトンネル工事で発生した陥没事故を踏まえ、「①切羽の安定確保」、「②排泥管の閉塞防止」、「③掘削土の取込み量の管理」、「④裏込め注入の管理」について、施工管理を強化し、工事を安全に実施してまいります。



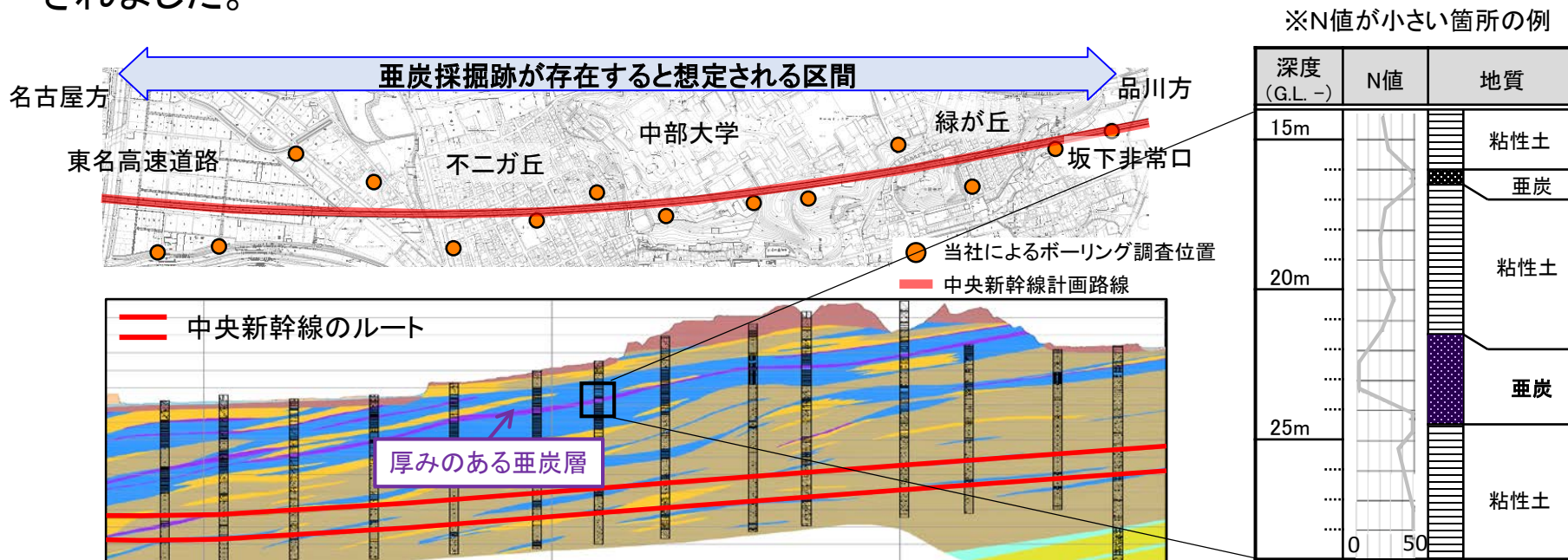
※詳細は、「シールドトンネルにおける安全・安心の取組に関する説明会(春日井市内)」の説明会資料(p34-39)もご参照ください。

https://company.jr-central.co.jp/chuoshinkansen/urban_shield-tunnel/description/

- ・これらの取り組みについては、当社が開催した「トンネル施工検討委員会シールドトンネル部会」において、社外の学識経験者や専門技術者に確認していただきました。

2) 亜炭採掘跡が存在すると想定される区間において実施したボーリング調査の結果を教えてください。

- ・亜炭採掘跡が存在すると想定される区間で約200m間隔でボーリング調査を実施した結果、地表面から約20～40mの深さにおいて、亜炭鉱となり得る様な厚みのある亜炭層が存在し、その一部にN値(地盤の固さを表す指標)が小さく亜炭採掘跡と想定される箇所が確認されました。



- ・中央新幹線のトンネル近傍の深さでは、亜炭採掘跡と想定される箇所は確認されていませんが、念のため、トンネル近傍に空洞が存在しないことを確認するために、トンネル掘進時にシールドマシンから弾性波探査や必要に応じたボーリング探査を実施します。

※詳細は、「シールドトンネルにおける安全・安心の取組に関する説明会(春日井市内)」の説明会資料(p40-43)もご参照ください。

https://company.jr-central.co.jp/chuoshinkansen/urban_shield-tunnel/description/